

The 37th UNIRITA Users' Symposium

第37回 UNIRITAユーザシンポジウム 開催のお知らせ

UNIRITAユーザシンポジウムを下記の通り開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



開催期間：2020年3月5日(木)～7日(土)2泊3日

会 場：ヒルトン福岡シーホーク
〒810-8650
福岡県福岡市中央区地行浜2-2-3

T E L: 092-844-8111

参 加 費：ユーザ会会員 48,000円／名
ユーザ会非会員 70,000円／名

定 員：600名 お早めにお申し込みください!!

※アーリーバード終了後（2020年2月1日～）は上記金額に6,000円／名が加算されます。
※シングルルーム希望は、上記金額に18,000円／2泊が加算されます。
※参加費には、宿泊費、第1日目の夕食～第3日目までの朝食、および各セッションへの参加が含まれております。
※現地までの交通費は含まれておりません。

お申し込み・詳細は
ユーザ会ホームページをご覧ください。
▶ <https://www.uniritauser.jp>

QRからも
アクセス
できます



【 お問い合わせ 】

UNIRITA ユーザ会事務局

電話：03-5463-6412

（受付時間：平日9:30～17:00）

E-Mail: usergrp@unirita.co.jp

【 非会員の皆様へ 】

UNIRITA ユーザ会入会のご案内

ユニリタグループが提供するソフトウェア・プロダクトおよびサービスを利用している企業・団体ならば随時入会できます。年会費は30,000円／社です。（期間1月～12月）

ユーザ会が提供する活動での会費は基本的にはかかりません。

入会の手続きに関しましては、UNIRITAユーザ会事務局までお問い合わせください。



UNIRITA Users' Group UNIRITAユーザ会ニュース No.57 発行日：2019年12月2日

編集発行：UNIRITAユーザ会事務局 〒108-6029 東京都港区港南2-15-1品川インターシティA棟29階 株式会社ユニリタ内
Phone：03-5463-6412 Fax：03-5463-6392 E-Mail：usergrp@unirita.co.jp URL：https://www.uniritauser.jp

2019.12.2
No.57

UNIRITA ユーザ会ホームページ
<https://www.uniritauser.jp>



UNIRITA Users' Group

CONTENTS

- 02 第37回UNIRITAユーザシンポジウム
ヒルトン福岡シーホークにて開催決定
- 03 シンポジウムに来ると楽しめる！福岡のオススメ情報
- 04 研究グループメンバインタビュー
- 06 CLOSE-UP! 各地区研究グループ紹介
- 10 2019年度 活動報告

ユニリタ ユーザ会 ニュース



写真提供：福岡県観光連盟



第37回

UNIRITA ユーザシンポジウム ヒルトン福岡シーホークにて開催決定

3月に福岡のヒルトン福岡シーホークにて開催したUNIRITA ユーザシンポジウムですが、参加者の皆様よりご好評をいただき、本年度も2020年3月5日(木)～7日(土)の日程にて福岡開催が決定しました。参加者の皆様よりいただいた感想の一部をご紹介しますのでご覧ください。

ご興味をお持ちいただきましたら、ぜひ、UNIRITA ユーザシンポジウムにご参加ください。
事務局一同、皆様のシンポジウムへのご参加を心よりお待ちしております。
なお、開催についての詳細な内容は本紙の裏表紙をご覧ください。

参加者の声

事例発表

- 普段の業務につながりそうな事例も聞くことができ参考になりました。
- 各企業の本音や泥臭さが表れていて共感できるとともに、勉強になるところが多々ありました。

情報交換会(立食パーティー)

- 様々な業種、業態の企業様とのお話の機会がありとても有意義な時間でした。
- 初めて参加し、いろいろな方と名刺交換ができ交流を深められたことは凄いメリットでした。

パートナーズゾーン(デモブース)

- 他社のシステム、技術を知れ勉強になった。
- 各社、こういったものに力を入れているか知る機会があり、とても参考にさせていただきました。

研究発表

- 各グループとも1年間研究した成果を聞けて、またプレゼンのスキルも高く勉強になりました。
- 自グループ以外にもユニークな発表が多数あり、刺激になりました。
- 自分たちの発表としては心残りでしたが、いい意味で他の班の発表を聞いて裏切られました。レベルが高く、びっくりしました。

表彰パーティー

- 同席の方々と情報交換ができ、貴重な時間でした。
- 他社の方との交流ができてよかったです。また、弊社の研究会参加メンバと同じグループの方の上司の方と隣同士になれたので、色々、お話を聞くことができました。

シンポジウム全般 良かったこと

- 多くの人、企業が参加していて、このようなシンポジウムはないので、継続していただきたい。
- 様々な会社と交流が持てること。旬な話題のセッションがあること。
- 一般のセミナーなどでは聞けない現場の悩みや課題をどのように改善することができるかを、ありきたりの言葉でなく、より具体的に、臨床をしたうえでの説明であったため、非常に刺激を受けました。現在の仕事での課題のヒントにもつながる事もでき大変感謝しています。異なる企業が発表に向けて様々な研究に取り組んで、あの雰囲気の中で発表し、表彰される過程は、普段の社会生活ではまず経験できない事が、人財の育成にもつながるなと思いました。

研究部会活動

- 1年近くを通じて同じテーマを議論することができたことにより、名刺交換では得られない信頼関係を得ることができた。

- 大変な時期もありましたが、1年間を通して貴重な体験をさせて頂いたと思っています。他社の方との交流を深め、同じ目標に向かって一致団結して活動できる数少ない機会だと感じました。
- 限られた期間の中で精一杯の活動はできました。結果は満足できるものではありませんでしたが、活動メンバとのつながりを今後も大事にしたいです。また、合宿、進捗確認会、発表練習会と事務局のサポートが手厚いこともうれしかったです。(他団体の研究会はそのようなサポートが無いため)
- 様々な企業の方と、1年間研究でき、社内だけでは得られない、意見や知見にふれることができました。

部下の方を研究グループに参加させた上司の感想

- 自社では経験できない体験をさせることができ、満足しています。
- 生き生きしていたように思えます。知らないことを自ら手を動かし、やり遂げたことについて、本人の自信に繋がったと思います。今後、業務で動くことがあったとしても、今回の活動を思い出し、前へ進んでくれると思います。
- 何よりも本人が色々刺激を受けて、前向きに取り組んでいたことが上司としては嬉しかったです。

シンポジウムに
来ると楽しめる！

福岡の オススメ情報



グルメ

ハちゃんラーメン

ストレートの細麺で、スープはこってりの豚骨スープ。正統派の豚骨ラーメン店です。
大宰府の近くなので、観光帰り立ち寄ってはいかがでしょうか。

博多元気一杯

食べログ百名店のひとつ。濃厚トロミ系豚骨ラーメンのお店です。
驚くほどなめらかで、程よい甘さとともに奥深いコクが広がるクリーミーなスープを堪能してください。



もつ料理 幸

福岡で30年以上続く、老舗のもつ鍋店。
カツオと昆布の出汁をベースにした醤油味の和風あっさりスープで、もつ鍋好きを魅了する人気のお店です。鍋以外の一品もメニューも充実しています。



GARAM

辛さが旨いスパイスカレーのお店。
店内はスパイスの香りで満ちており、辛さと旨味あふれるここでしか食べることのできないスパイスカレーを味わってみてはいかがでしょうか。

Abeki

コーヒーとチーズケーキの専門店。
チーズケーキ、ホワイトチョコチーズケーキ、チョコレートケーキをマンデリン、ブラジル、グアテマラのコーヒーで楽しめる名店です。

岩瀬串店

100円からのリーズナブルな料理をおしゃれな空間で楽しめる立ち飲みバル。

梅山鉄平食堂

玄界灘でとれる旬の鮮魚を使った、おいしい定食のお店。姉妹店の「うめのま」もお勧めです。

すし処 河原

日本酒を楽しむすし処。
重厚な門構えですがお値段はリーズナブル。



観光地

柳川

北原白秋のふるさと柳川の風情ある街並みを、船頭の話に耳を傾けながら水郷旅情が楽しめる川下りが有名です。名物の鰻のせいろ蒸しや柳川鍋をぜひご堪能下さい。



写真提供：福岡県観光連盟

あいのしま 相島

玄界灘に浮かぶ有人の島で猫の島として有名。島には約150～200匹の猫がいます。



写真提供：福岡県観光連盟

提供：福岡市



のこのしま 能古島

井上陽水の歌「能古島の片思い」で一躍有名になった、博多湾に浮かぶ島。島内にはアイランドパークがあり、菜の花、コスモス、水仙が有名です。

坂本八幡宮

「令和」の由来となった、日本最古の歌集「万葉集」に記録がある、「梅花の宴」が催された応神天皇が祭られた神社。





研究グループメンバーインタビュー

第36回UNIRITA ユーザシンポジウムにて、「IoT時代におけるビッグデータ分析」研究グループで「最優秀活動賞」を受賞されました。南海マネジメントサービス株式会社の沼口 直紀氏にお話を伺いました。研究グループのリーダーを務められた沼口氏に、1年間の研究活動について、当時を思い出しながら振り返っていただきました。

INTERVIEW /



沼口 直紀氏 南海マネジメントサービス株式会社
第36回UNIRITA ユーザシンポジウム
最優秀活動賞
西日本情報活用研究部会
IW02:「IoT時代におけるビッグデータ分析」

4月 メンバ募集

研究テーマを選んだときの理由やモチベーションなどをお聞かせください。

IoTのテーマが一番興味がある分野だったので、第1希望で申し込みました。
昨年とその前の年に参加していた社員には、どんな感じでやってたんですか？と前もって聞いていました。

10月 合同合宿

合宿の成果があれば教えてください。

合宿の会合では、具体的な計測結果をグラフ化した上での議論ができたので、ゴールのイメージが共有しやすかったです。また、合宿にディスプレイを持参したことが大いに役に立ちました。
初日の進捗がスムーズだったので、合宿2日目のことをあまり気にせず懇親会を楽しむことができました。
懇親会では、語り合いながら酒を8時間も飲みましたが、あるメンバは合宿の帰り道で、途中下車してトイレへ何度か駆け込んだようで、家に帰るまでが合宿という言葉がすごく身に染みたようでした。(笑)

5月 春の全体会



初会合となる「春の全体会」に臨む際はどのような心境でしたか？

他社との共同研究会への参加が初めてだったこともあり、人数も全体会の当日まで知らなかったもので、期待5割、不安5割みたいな感じでしたね。
全体会のときは、コーディネータにはうまくコントロールはして頂いたんですけども、研究テーマがすごく大きくて、みんな探り探りで、何しましょうか…どうします？という感じだったのは覚えています。
メンバは6名とも、ビッグデータとかIoTに携わっているメンバではなく、深い知識は無かったので、研究内容を決めるために個々に勉強して、次の会合のときに案を出しようという感じで、春の全体会は終わった感じです。

11月 グループリーダー会議

グループリーダー会議での心境をお聞かせください。

他のグループの進捗報告も聞いたのですが、我々のグループが遅れているという印象はなかったし、むしろ他のグループよりも一歩進んでいると感じました。
また、研究テーマとしても、内容的には面白いと感じていたのも、他のグループには負けてはいないと正直思いました。
代表の方からは、厳しいご意見を頂いたりしましたが、それに対してあせりを感じたり、気負いを感じたりというのは無かったですね。

12月 冬の全体会

シンポジウムに向けた決意表明などを行ったと思いますが、この時期についての感想をお聞かせください。

デモンストレーション用の分析プログラムが実証できるかどうかというところが、すごくグレーな感じで、まだ結果がうまく得られていないというところがあって、そこに対しての不安というのがありましたね。
やはり、見えるものがあれば、聞いて頂いている方にも説得力がありますし、賞をとれるかとれないかということにも大きくかわってくるのだと思います。
また、発表資料班とデモプログラム班とでメンバを半分に分けて活動していました。
12月から発表資料を作り始めていたので、年明けにはある程度の発表資料はできていました。
ストーリーは考えやすかったのも、最終の落としどころまである程度、見えていたというところがありますね。



2月 発表練習会

発表練習会についての感想をお聞かせください。

12月から比べると、各グループの研究内容が飛躍的にブラッシュアップされていたというのが肌で感じましたね。
ですが、内容的には他のグループと比べても劣ってはいないし、負けてはいないと思ってましたね。
ただ、研究内容の専門性が高すぎて、聞いている方がしんどくなるというのはあったと思います。
代表の方にもわからないと指摘を頂いたのも、わかりやすくするために、難しい部分をオーケストラに例えるというのを夜中に思いつきました。(笑)
率直な意見が聞ける場だと思うので、発表練習会はすごく有意義で必要な場だとは思っていますね。

3月 シンポジウム

1日目の雰囲気はどうでしたか？

シンポジウム自体は楽しめましたが、翌日の自分たちの発表の方が気になっていて、1日目は上の空でした。(笑) 1日目は、ほぼお酒は飲まずにいました。立食パーティーのときは飲みましたが、飲み直しはなかったですね。日付が変わったあたり発表練習をしました。発表練習は1回通して、あとは気になった部分とか、スライドと話す内容がリンクしているかどうかなどの最終確認をしていました。

2日目の発表についてはいかがでしたか？

今回、分析のデモンストレーションというのが、スマートウォッチからデータをリアルタイムにクラウド上にあげて、それを分析してのリアルタイム表示というところだったんですけども、会場の電波状況もあって、発表のときに、データがうまくクラウド上にあがらなかったというトラブルがありました。そこは悔やまれる部分ではあったかなと思います。

パーティーに参加した感想をお聞かせください。

他のグループの発表も聞いて、優秀賞はいけるかもとは思っていましたが、最後まで呼ばれてなかったのも、ドキドキしましたけど。表彰のときは、盛大な拍手は頂いた記憶はありますが、何を言ったのか覚えていません。(笑) ユーザ会については、シンポジウムを含めて本当に楽しかったです。



1年間の研究活動についての感想をお聞かせください。

まず何をやるかというところを決めるにあたって、いろんな意見が出て、自分の観点とは違う意見が出たりして、活動が楽しかったです。
また、みなさん個々に考えて動けるメンバーだったので、逆にまとめない方がいいかなというのが正直ありましたね。チームメンバにはすごく恵まれていたというのが一番大きかったと思います。この先も、集まれば楽しく過ごせるメンバかなと思ってますね。

研究活動を終えて、研究グループで学んだことを業務でどのように生かしていきますか？

普段は見えない疲労を数値化できたのが大きいですし、いろんなバイタルデータと組み合わせたら、発展性はある研究だと思います。
どこの企業でも、ビッグデータを社内に持っていて、どう活用していくかというところが、なかなか手が出ないと思うので、そういったところにご協力できる仕事ができればいいと思っています。

今年度の研究部会活動は、全国で34のグループが活発な活動を行っています。
各グループのリーダーより、グループの紹介とシンポジウムでの発表に対する抱負
などを語っていただきました。3月の発表を楽しみにしてください。

東日本地区

これからのIT



杉田 寛 [株式会社アイエスエフネット]
飯田 昌弘 [MS&ADシステムズ株式会社]
木村 勝美 [株式会社KYOSO]
山口 公晃 [ケージー情報システム株式会社]
中村 清悟 [システムアクティベーション株式会社]
吉野 孝 [株式会社スコープ]
吉澤 武則 [株式会社ソニックス]
田中 豊久 [株式会社匠 BusinessPlace]

山形 友佳子 [株式会社匠 BusinessPlace]
野呂 泰仁 [東亜建設工業株式会社]
金築 律夫 [日本機械工業株式会社]
野川 充彦 [リサーチ・ソリューションズ株式会社]
熊野 憲辰 [BI-Style 株式会社]
坂本 克也 [BI-Style 株式会社]
小林 潤一 [株式会社LIXIL]

AI人材の育成



千葉 由之 [株式会社アイエスエフネット]
村川 陽介 [株式会社NSP]
南 勇友 [株式会社エムアンドシーシステム]
美輪 尚宏 [MS&ADシステムズ株式会社]

衣笠 太一 [システムアクティベーション株式会社]
宮下 証 [東亜建設工業株式会社]
渡辺 修 [リサーチ・ソリューションズ株式会社]

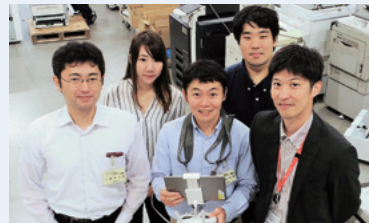
電子決済の企業活用



大西 友和 [株式会社アイエスエフネット]
城間 友紀乃 [ANAシステムズ株式会社]
岡田 昌浩 [SBSリサーチ・ソリューションズ株式会社]
大貫 慎一郎 [株式会社NSP]
八重樫 順也 [株式会社エムアンドシーシステム]
出塚 慎 [株式会社クエスト]

二ノ ウェジン [株式会社システムエグゼ]
井良澤 宣裕 [ソニー生命保険株式会社]
王 曉非 [株式会社THS]
更科 ももこ [株式会社ブロード]
高山 竜司 [リサーチ・ソリューションズ株式会社]

ドローンを使用した物流改革



森尾 尚紀 [株式会社アイネット]
田玉 雄一 [SBSリサーチ・ソリューションズ株式会社]
廣瀬 千夏 [システムアクティベーション株式会社]

「ドローン」×「物流」で解決できることは何か？
私たちのチームはドローンを実際に動かし、実証実験で見たリアルな実態を皆様にお届けいたします。

東日本地区

スマートスピーカーのビジネス活用



福永 恭子 [ANAシステムズ株式会社]
恩田 依以子 [株式会社NTTデータテラノス]
関口 知世 [株式会社エムアンドシーシステム]
笹木 稔 [三菱石油株式会社]
翠 寛人 [株式会社匠 BusinessPlace]

福永 吉昌 [TISシステムサービス株式会社]
齊藤 功 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]
牧 翔平 [株式会社ピーティス]
大石 淳之 [株式会社フジシステムズ]
荒木 祐介 [株式会社ブラネット]

X-Techの可能性



高橋 一将 [株式会社エムアンドシーシステム]
三澤 陽和子 [株式会社エムアンドシーシステム]
窪田 真 [MS&ADシステムズ株式会社]
川端 美由子 [株式会社K-BIT]

三日坊主の皆さん、学習のモチベーションを維持できていますか？モチベーション維持をテーマにしたLINE×AWS連携システムを開発しました！是非見に来てください！

プロダクトオーナー



及川 耕平 [株式会社NTTデータCCS]
小陣子 卓志 [株式会社NTTデータテラノス]
高村 慎一郎 [MS&ADシステムズ株式会社]
金谷 元気 [株式会社ソニックス]

従来のシステム開発でお困りのことはありますか？プロダクトオーナーをキーワードに新たな開発手法を研究しています。興味がある方はお越しください。

5G、HTTP/3の可能性



星野 直道 [出光興産株式会社]
福崎 泰志 [SBSリサーチ・ソリューションズ株式会社]
鈴木 智晴 [株式会社エムアンドシーシステム]
高橋 正 [京セラ株式会社]
加藤 仁浩 [株式会社KYOSO]

人間関係が希薄化した現代社会の救世主となるのか！？当チームは、次世代通信技術を活用した心と心を繋ぐ親化型コミュニケーションの可能性を研究しています。

企業YouTuberのマーケティング戦略



藤本 裕也 [株式会社アイエスエフネット]
日比 滋元 [出光興産株式会社]
吉原 拓人 [株式会社エムアンドシーシステム]
小林 つかさ [株式会社システムフロンティア]

「気づいてやるけど手を出せない」そんなYouTubeを使ったマーケティングの可能性にメスを！来るべき「動画2.0」時代に向けYouTube企業活用の道標を示します！「システム管理者の会」とコラボした動画配信も要CHECK!

藤田 渉 [昭和シェルビジネス&ITソリューションズ株式会社]
將基 史忠 [株式会社タカインフォテック]
齋藤 威 [株式会社データ総研]
三輪浦 亮太 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]
青島 さやか [株式会社フジシステムズ]

第37回ユーザシンポジウムでは、30の研究グループが1年間の研究成果を発表します。
各研究発表の会場で、聴講者が「研究内容」と「プレゼンテーション」の2大項目について評価し、投票します。投票結果を元に今年度の「最優秀活動賞」「優秀活動賞」「審査員特別賞」など、各賞の受賞グループが決定します。

- 情報活用研究部会
- システム運用研究部会
- 合同研究部会

東日本地区

MLOps



高橋 利幸 [AJS 株式会社]
竹中 元瑛 [株式会社エムアンドシーシステム]
松尾 史彦 [株式会社オージス総研]
浦井 一憲 [さくら情報システム株式会社]
糸屋 尚昭 [株式会社システムオリコ]

機械学習の円滑な運用を目指す手法「MLOps」は、まだ世間的に確立された概念ではありませんが、自ら実践した結果を元に、IE10としての指針を考察し、発表します。

曾崎 裕之 [株式会社システムオリコ]
仲摩 剛 [株式会社ソフトウェア・パートナー]
田中 涼太 [リサーチ・ソリューションズ株式会社]
澤村 めぐみ [株式会社リコー]
吉野 大介 [株式会社リンクレア]

情報システム部門のあり方



仙代 和章 [株式会社アイエスエフネット]
長谷川 亮太 [AGS 株式会社]
儘田 圭一郎 [AGSプロサービス株式会社]

日々、ユーザ対応に追われてばかりで余裕が無い…情シってこんな感じだと思います。本来、企業の主役たるべき情シの価値を高めるため、現場視点で解決策を提言します。

山中 陽子 [株式会社NTTデータテラノス]
田口 遼 [株式会社エムアンドシーシステム]
中西 悠 [株式会社中央コンピュータシステム]

AI技術の活用



佐々木 大輔 [株式会社アイエスエフネット]
内山 雄亮 [イオンディライト株式会社]
菊地 大和 [SBSリサーチ・ソリューションズ株式会社]
有森 哲也 [株式会社NTTデータCCS]
家長 道宏 [株式会社オカムラ]

近頃よく耳にする人工知能。しかし、その実態を理解している人はどれだけののでしょうか。我々のチームでは自然言語処理に焦点を当て、実際にどのように活用出来るか研究を行いました。

小川 拓朗 [株式会社クエスト]
嶋崎 恒貴 [コスモエネルギーシステムズ株式会社]
勝畑 里美 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]
松本 佳純 [株式会社無限]

X-Techの可能性



土井 広毅 [株式会社アイエスエフネット]
秋葉 洋毅 [株式会社オージス総研]
木山 勝敏 [株式会社スターシステム]

街でのポイ捨てごみや、分別ルールを守らないごみ排出などの身近な「ゴミ問題」をテクノロジーで解決する「ゴミTech」を紹介します！

黒岩 慎吾 [TDIプロダクトソリューション株式会社]
横田 博 [リサーチ・ソリューションズ株式会社]
湛増 電基 [株式会社リンクレア]

情報システム部門のあり方



飯田 久子 [株式会社アイエスエフネット]
宮本 彩加 [出光興産株式会社]
迎 大輔 [SBSリサーチ・ソリューションズ株式会社]
野口 太志 [株式会社NTTデータMSE]

業種、世代も違うメンバが、情シ部門が出来たころからある課題に取り組んでいます。会社は何を期待するのか、自分たちは何をしたいのか。真正面から向き合い、議論を繰り返し、我々が考える「あり方」を導きます。

矢牧 成夫 [株式会社エムアンドシーシステム]
緒方 啓元 [三菱石油株式会社]
谷野 未来 [SOMPOシステムズ株式会社]

東日本地区

運用管理事例



江里口 修 [株式会社アークシステム]
小出 誠 [株式会社アークシステム]
坂巻 弘織 [出光興産株式会社]
四ヶ浦 明夫 [伊藤忠テクノソリューションズ株式会社]
寺門 美紀 [MS&ADシステムズ株式会社]
米林 喜一郎 [オリックス生命保険株式会社]
国吉 典仁 [カシオ計算機株式会社]
鎌田 出 [小岩井乳業株式会社]
片山 隆 [サントリー MONOZUKURI エキスパート株式会社]
長尾 昌義 [システムクリエイト株式会社]
後藤 聖央 [ソニー生命保険株式会社]

管理職層の研究グループであるOE01では、これからのIT及び、IT部門の在り方について広い範囲で議論しています。今年度は、「人工知能（AI）の活用方法」、「モノのインターネット（IoT）」、「セキュリティ対策」、「ITによる働き方改革」などのテーマで活発な議論を行っています。

穴太 隆 [TIS 株式会社]
飯田 健二 [ネットワンシステムズ株式会社]
白石 兼康 [株式会社日立ビルシステム]
三角 正樹 [株式会社フィックスポイント]
伊藤 春男 [株式会社フジミック]
村岡 崇 [株式会社フジミック]
三本 勝一 [株式会社ブラネット]
岩井 健男 [LINE Pay 株式会社]
坪井 祐司 [株式会社LIXIL]
江戸 栄一 [リサーチ・ソリューションズ株式会社]
中俣 幸二 [リサーチ・ソリューションズ株式会社]

xTechの潮流から考えるIT部門



蝶野 泰貴 [株式会社アークシステム]
川淵 義人 [AGS 株式会社]
田尻 朋大 [AJS 株式会社]
大西 道人 [SBSリサーチ・ソリューションズ株式会社]

最新のデジタル技術を用いてビジネスモデルの提案が出来るIT部門になりたい！
そのために必要な「IT部門が踏むべき第一歩」を研究します！

ワークスタイル変革を推進するIT部門



岩上 弘汰 [出光興産株式会社]
池田 雄一 [AGSプロサービス株式会社]
川井 一輝 [株式会社KYOSO]
磯部 紗由美 [コスモエネルギーシステムズ株式会社]
小川 延章 [TIS 株式会社]

働き方改革進んでますか？
あ〜ん、もう！どうしたらいいかわからない！そんな時、便利な手順。必要じゃないですか？使ってみたいと思いませんか？そんな研究しています！

永吉 秀和 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]
石井 佳歩 [株式会社フジミック]
根岸 梨奈子 [株式会社ブロード]

DX時代におけるサービスマネジメント



竹林 和哉 [NTTコムウェア株式会社]
城本 翔太 [NTTデータシステム技術株式会社]
渡邊 由実 [株式会社エムアンドシーシステム]
茶木 里美 [株式会社データ総研]
齊藤 良介 [データ・マネージメント株式会社]

多くの企業がDXに取り組み始めている昨今。ビジネスの価値をよりスピーディーにエンドユーザーへ提供するためのサービスマネジメントのあり方を提案いたします。

寺田 利樹人 [日本システムウェア株式会社]
岸本 有加 [リサーチ・ソリューションズ株式会社]

東日本地区

クラウド時代の運用管理の在り方

OE05



日々試行錯誤しながら、我々のクラウド研究グループも一歩ずつ前に進んでいます。クラウド運用の未来へ向けて、DX時代のこれからの生き抜くための良策をご提案いたします。

西川 英樹 [株式会社アークシステム]
齋藤 敦 [株式会社アイネット]
丸山 尚也 [株式会社アイネット]
竹内 真樹 [NTTコムウェア株式会社]
河合 義隆 [株式会社オカムラ]
平尾 純一 [株式会社クエスト]

関口 篤 [ケージー情報システム株式会社]
川邊 茂和 [さくら情報システム株式会社]
金子 優介 [SOMPOシステムズ株式会社]
望月 志郎 [株式会社無限]
山口 優美 [山崎製パン株式会社]
城川 渉 [株式会社YE DIGITAL]

流行に負けない、成果を出し続けるためのRPA活用

OE06



RPA運用できていますか？本研究グループでは、継続的に成果を挙げる為には、どのように課題解決をするべきか、最適な手法を研究しています。

建部 俊樹 [アイシーエクスプレス株式会社]
高石 航 [いすゞシステムサービス株式会社]
高田 真帆 [片倉工業株式会社]
荒井 正則 [さくら情報システム株式会社]
増村 佳恵 [株式会社システムエグゼ]

佐藤 仁貴 [株式会社システムフロンティア]
小林 佑太 [データ・マネージメント株式会社]
越智 昭彦 [東亜建設工業株式会社]

スマートスピーカーを活用した定例効率化

OE08



手が離せない時に、声で何かしたいと思ったことはありませんか？スマートスピーカーで効率化が可能なのか！？職場環境におけるスマートスピーカーの可能性をお見せします。

佐藤 優花 [株式会社エムアンドシーシステム]
岡田 正道 [さくら情報システム株式会社]
生田 成一 [TISシステムサービス株式会社]
寺田 優介 [株式会社THS]
鈴木 悠斗 [株式会社リコロ]

若手が提唱、モチベーション&メンタルコントロールで人材流出をしないシステム部門を作る

OE09



イイねが欲しい若手、褒める事に慣れていない上司…。就業環境の変化や人材流出など問題山積の中、今以上にやる気を出させる取り組みを若手目線で発表いたします。

加藤 祐未 [株式会社インフォテクノ/朝日]
古谷 修一 [ANAシステムズ株式会社]
栗田 大希 [株式会社エムアンドシーシステム]
宮田 尚輝 [さくら情報システム株式会社]
齊藤 亜沙美 [株式会社システムエグゼ]

岡野 圭将 [株式会社全農ビジネスサポート]
長縄 俊宏 [TIS株式会社]
長谷川 桂太 [データ・マネージメント株式会社]
幅 諒子 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]
折笠 竜之助 [株式会社フジミツ]

東日本地区

ワークスタイル変革を推進するIT部門

OE10



Web会議を実施しているけど、何か足りない？様々な技術を組み合わせて、Web会議の使用性を高め、テレワーク環境をより良いものにしたいと考えています！

秋山 美保 [ANAシステムズ株式会社]
古川 敦士 [株式会社エムアンドシーシステム]
今井 善慎 [株式会社システムオリコ]
尾崎 賢次 [株式会社中央コンピュータシステム]
景山 皓平 [ディーコープ株式会社]

相澤 真由 [ネットワンシステムズ株式会社]
湯浅 貴弘 [株式会社無限]
高橋 香菜 [株式会社山櫻]

中部地区

RPA × AI によるビジネス活用

IN01



昨今巷でよく耳にする「RPA」と「AI」。これらを組み合わせることで如何にビジネスに活かせるのか？デモを交えて分かりやすく解説します！是非お立ち寄りください！

神谷 太一 [株式会社KYOSO]
明石 恭輔 [情報技術開発株式会社]
田中 裕也 [株式会社スターシステム]
土岐 幸司 [生活協同組合連合会 東海コープ事業連合]
中前 蓮士 [豊田通商システムズ株式会社]

藤田 祐真 [株式会社豊通シスコム]
永田 雄一 [株式会社リンクレア]

IT部門におけるシニア活用

GN02



人材不足が叫ばれるIT部門において、今後増加していくシニア人材を活用する為のモデルを、人材と仕事の面から研究しています。

吉川 明利 [株式会社SYSホールディングス]
川代 貴光 [株式会社KYOSO]
高原 進 [株式会社クエスト]
松井 謙治 [コムテック株式会社]
岡田 祐規 [株式会社スターシステム]

高橋 信行 [株式会社スターシステム]
土本 泰三 [株式会社トヨタシステムズ]
馬場 寛 [株式会社トヨタシステムズ]
水野 泰宏 [日東工業株式会社]

ヒューマンファクターに基づくヒューマンエラー対策

ON02



ヒューマンエラー対策は万全ですか？当チームでは、エラーの引き金になる要因を人間工学に基づき運用目線でモデリング・分析しています。発表ではその分析結果・対策案を提示します！

小池 貴裕 [株式会社KYOSO]
前田 かず美 [株式会社トヨタシステムズ]
尾毛川 直人 [株式会社豊通シスコム]
松本 裕介 [株式会社ナイス]

酒井 道隆 [日東工業株式会社]
大平 圭 [株式会社ビーティス]

西日本地区

ブロックチェーンの実践的な導入

IW01



いまだパスワードの域を出ないブロックチェーン。実践的な導入に向けた議論・提案を通じて、2025年の崖などIT業界の危機を打破する人材育成及び、提言に挑戦します！

中川 剛志 [旭化成株式会社]
太田 北斗 [株式会社オブテージ]
梅若 星 [京セラ株式会社]
高山 智充 [近鉄情報システム株式会社]

池本 光大 [株式会社ダイワク]
西田 俊樹 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]
小坂 真喜子 [株式会社リンクレア]

マルチクラウド時代のアジャイル開発技法

IW02



クラウドは一般化し、APIによって様々なデータを取得・利用できる時代となりました。次々に新しい技術が出てくる中で、システム開発にもスピードが必要になっています。私たちは、名刺管理アプリを例に次世代のアプリ開発をご提案します。

三宅 輝 [エース株式会社]
吉田 聡子 [株式会社KYOSO]
角尾 祐輔 [近鉄情報システム株式会社]
芳野 駿也 [株式会社クロスユーアイエス]

福本 純也 [株式会社K-BIT]
橋本 博美 [株式会社CACオルビス]
木島 彩 [南海マネジメントサービス株式会社]

業務改革とIT活用

GW01



本研究グループでは、メンバー各社が抱える課題、問題などを題材に、情報システム部門の考えやIT関連会社からの視点などを交えて情報交換をメインに活動しています。

深沢 修 [旭化成株式会社]
網師本 里志 [株式会社アド・ダイセン]
達磨 和彦 [エース株式会社]
小玉 博樹 [小浦石油株式会社]
西 洋一 [株式会社KYOSO]
村上 康治 [株式会社クロスユーアイエス]
坂元 弘樹 [株式会社CACオルビス]
中村 勝 [第一工業製薬株式会社]

梧桐 和夫 [東洋カーマックス株式会社]
藤原 善秀 [南海マネジメントサービス株式会社]
前田 史朗 [株式会社西出自動車工作所]
濱口 雅之 [株式会社ノビアホールディングス]
江角 博規 [ユニチカ株式会社]
近藤 寿和 [ユニチカ株式会社]
野田 賢治 [株式会社リンクレア]

IoT時代のネットワークセキュリティ

GW02



安心してIoT機器を利用するために、様々なセキュリティリスクについて調査・検討し、実際の対策に活用していただける発表を目指します。

本田 聡 [株式会社アド・ダイセン]
玉邑 考史 [株式会社オーガス総研]
正木 脩太 [株式会社オーガス総研]

東田 あかね [株式会社クロスユーアイエス]
土井 大輔 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]
土井 祐太 [株式会社リンクレア]

西日本地区

ITを駆使した働き方改革の研究

GW03



当研究グループでは、コミュニケーションに対するストレス改善を目指し、ITツールを活用した働き方の質の向上にチャレンジしています。

蔵本 真理 [旭化成株式会社]
桑原 大輔 [株式会社オーガス総研]
清水 誠 [株式会社オブテージ]
福田 麻衣 [さくら情報システム株式会社]
富永 一貴 [情報技術開発株式会社]
田中 智也 [ダイハツ工業株式会社]

藤江 加奈子 [株式会社ダイワク]
藤川 靖之 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]
棟田 勇 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]
金城 仁 [株式会社ノビアホールディングス]
常峰 敬人 [兵庫県信用農業協同組合連合会]

RPA導入を成功させるポイント

OW01



RPAの導入、上手くいきますか…？私達OW01は、RPAの導入により負荷が増えている管理者に着目し、RPA管理者を救済する方法を提案致します！

小田 裕之 [株式会社KYOSO]
山本 大吾 [第一工業製薬株式会社]
加藤 晃一 [株式会社ダイハツビジネスサポートセンター]
西岡 智美 [株式会社ダイハツビジネスサポートセンター]

徳光 哲也 [ナカバヤシ株式会社]
神山 将一 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]
佐々木 拓真 [日本精線株式会社]
関谷 佑美 [ユニチカ株式会社]

AI時代10年先を考えたこれからの運用の在り方

OW02



10年後はAI・システム化が進む一方、働き手が減り人に依存する業務をどう補うか考える必要があります。当研究Gでは上記変化を考慮し、運用のあるべき姿を提案します。

出口 日向 [旭化成株式会社]
熊取 美佐都 [小浦石油株式会社]
小池 雄哉 [株式会社オブテージ]
橋本 享幸 [京セラコミュニケーションシステム株式会社]
金井 一 [株式会社K-BIT]

佐藤 花 [情報技術開発株式会社]
上辻 雅義 [TISシステムサービス株式会社]
尾上 拓也 [南海マネジメントサービス株式会社]
木田 寛一 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]
立花 雄一 [パナソニックソリューションテクノロジー株式会社]

九州地区

最新技術を用いた先進化運用の実現

IKOK01



システム運用に最新技術を取り込みたいけど、導入に踏み出せる人は手一杯。。。そんな未来を回避するために、まずは人事適正から始めることを提案します。

天神 大輝 [株式会社インフォセンス]
桑原 裕典 [株式会社シティアスコム]
伊瀬知 隆之 [情報技術開発株式会社]
岸本 直樹 [情報技術開発株式会社]
織田 潤里 [株式会社ビー・ピーシステムズ]

永瀬 崇之 [株式会社ビー・ピーシステムズ]
奥野 達也 [株式会社リンクレア]
江藤 友梨 [ワイジェイカード株式会社]
橋本 涼 [ワイジェイカード株式会社]
船津 秀介 [ワイジェイカード株式会社]

2019年度 活動報告

2019年4月～2020年3月

今年度も多くの方にご参加いただきました。

今年度の残り、来年度も多数の企画をご提案してまいりますので、皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

4月 April

■全国でITフォーラムを開催

3月のシンポジウムで発表されたユーザ事例の一部を再度講演していただき、新規会員の入会促進と、シンポジウムに参加できなかった会員の皆様への情報提供を行いました。

■東日本ITフォーラム（4/11） 29社47名参加

「ITシステム運用サービスの特化業務への展開」
都築電気株式会社 稲葉 隆士氏

「事例で学ぶ効果的なRPAとの付き合い方

「ロボットの働き方改革」と「CORE」
株式会社豊通シスコム 石川 幹直氏

「Waha!Transformerで見える！Dr.Sumで見える！

販売コスト・利益見える化システム構築」
カン口株式会社 狼 秀人氏

■中部ITフォーラム（4/16） 19社29名参加

「ITシステム運用サービスの特化業務への展開」
都築電気株式会社 稲葉 隆士氏

「事例で学ぶ効果的なRPAとの付き合い方

「ロボットの働き方改革」と「CORE」
株式会社豊通シスコム 石川 幹直氏

「Waha!Transformerで見える！Dr.Sumで見える！

販売コスト・利益見える化システム構築」
カン口株式会社 狼 秀人氏

■西日本ITフォーラム（4/17） 30社45名参加

「真の働き方改革に向かって ～Waha! TransformerとRPAの協業事例～」
株式会社飯田 山本 直樹氏

西日本システム運用研究部会
最新技術による完全自動化 研究グループ

「RPAだけじゃない！最新技術を活用した業務自動化の実装」

西日本情報活用研究部会
IoT時代におけるビッグデータ分析 研究グループ

「あなたの資産が疲れている ～バイタルデータから見えるあなたのストレス～」

5月 May

■春の全体会〈研究グループキックオフ〉を実施

5/15 東日本地区	5/16 中部地区	5/20 西日本地区	5/21 九州地区
---------------	--------------	---------------	--------------

研究会メンバの初顔合わせ。研究内容やテーマを確認し、今年度の活動計画などグループ討議を行いました。また、3月のシンポジウムで発表された各地区の研究グループからの発表やオリエンテーションが行われました。

■東日本地区春の全体会

研究発表を行わず、メンバ間の交流を深めるためオリエンテーションを行いました。

■中部地区春の全体会

2018年度 審査員特別賞受賞
ON01 「運用効率のためのインタフェース活用 ～EU(エンドユーザ)からの離脱に向けて～」
中部システム運用研究部会
システム運用効率化のためのインタフェース活用 研究グループ

■西日本地区春の全体会

2018年度 優秀活動賞受賞
GW02 「FIDOで始める認証生活 ～パスワードを忘れてみませんか～」
西日本合同研究部会
デジタルセキュリティ管理 研究グループ

2018年度 最優秀活動賞受賞
IW02 「あなたの資産が疲れている ～バイタルデータから見えるあなたのストレス～」
西日本情報活用研究部会
IoT時代におけるビッグデータ分析 研究グループ

■九州地区春の全体会

2018年度 最優秀活動賞受賞
IW02 「あなたの資産が疲れている ～バイタルデータから見えるあなたのストレス～」
西日本情報活用研究部会
IoT時代におけるビッグデータ分析 研究グループ



6月 June

■マネジメント研究会（6/21 東京）17社30名参加

「アイネットのドローン事業 Dream Drone®」
株式会社アイネット

株式会社アイネット様が千葉県君津市で運営しているドローン飛行場（Dream Drone Flying Field：DDFF）にて「ドローン飛行場見学・ドローン操縦体験」を行いました。ドローン飛行場見学では、東京ドーム約3個分の広さ（国内最大規模）を誇るフィールドと、ドローンの産業用途に特化した施設・設備を視察後、実際にドローンの操縦を体験しました。当日はお天気にも恵まれ、絶好のドローン操縦日和となりました。



7月 July

■マネジメント研究会・九州ITフォーラム合同開催（7/26 福岡）16社21名参加

「旭化成／デジタルトランスフォーメーションの推進」

旭化成株式会社 パフォーマンスプロダクツ事業本部業務推進室 深沢 修氏

旭化成株式会社様の「延岡展示センター、ペンベルグ工場」を見学しました。展示センターでは、旭化成グループの歴史や経営全体の姿、延岡・日向地区の事業活動の現状と地域社会との関係などをご案内いただきました。その後ペンベルグ工場に移動し、棉の実から採れるコットンリントーを主原料とした糸「ペンベルグ」や不織布「ヘンリーゼ」の製造過程を見学することができました。見学後は、



「旭化成／デジタルトランスフォーメーションの推進」について深沢様よりご講演がありました。

■東日本合同合宿（情報活用研究部会：7/5～6、システム運用研究部会：7/12～13）

システム運用研究部会（79名参加）は鬼怒川温泉、情報活用研究部会（149名参加）は石和温泉で合宿を開催しました。今年度はテーマの絞込みやチームビルディングをメインとし、討議に集中できるようにスケジュールを設定しました。また、夜は全体で懇親会を行うことで親睦を深め、グループを越えた交流のきっかけを作りました。

■西日本・九州合同合宿（7/5～6）

東大阪石切温泉にて合同合宿を行いました。当日は晴天に恵まれ、欠席者もなく、過去最大規模の合宿を開催することができました。合宿では、各研究グループのリーダが他グループの議論に参加することで、お互いを刺激しあいながら活発な議論が行われ、また懇親会も大いに盛り上がり、親睦を深めることができました。

■中部合同合宿（7/19～20）

知多半島の先端、日間賀島にてシステム運用研究部会、情報活用研究部会の合同合宿を行いました。両研究部会ともに活発な議論がなされ、これから研究を深めていくためのしっかりとした方向付けが出来たと思います。また懇親会では海の幸を囲って親睦を深めると共に恒例の花火で盛り上がる事ができ、一体感も高められた合宿となりました。

9月 September

■マネジメント研究会（9/6 大阪）21社29名参加

「AI技術を取り入れた製紙工場構内トラック管理システムのご紹介」
レンゴー株式会社 情報システム本部 本部長 正住 つとむ氏

レンゴー株式会社様の、京都府長岡京市にある新京都事業所にて開催しました。初めに、レンゴー様の新京都事業所における取り組みについて、堀本工場長からお話をいただき、その後、段ボール工場、紙器工場に移動し、段ボールの製造過程を見学しました。見学後は、レンゴー様の新製品となる商品パッケージのご紹介と、「AI技術を取り入れた製紙工場構内トラック管理システムのご紹介」について、正住様よりご講演をいただきました。



10月 October

■東日本ITフォーラム（10/18）17社23名参加

「人の意見はまともに聞くな！

イノベーションの種は反対意見の中にこそ眠っている」
株式会社プラントフォーム 代表取締役 CEO 山本 祐二氏

株式会社プラントフォーム様は、新事業としてデータセンターから発生する廃熱と雪冷熱の余剰エネルギーを活用してアクアポニクス農法を展開するアグリITベンチャーとして2018年より事業展開されております。事業化の経緯として、元タインターネット広告代理店業からデータセンター事業がスタートし、そのデータセンター事業から更に植物工場事業が生まれています。各々関係ない事業に見えますが、正にそこにイノベーションを起こすヒントが詰まっていることを山本様の実体験からお話いただき、新事業を立ち上げるためのテクニックを伝授いただきました。

■グループリーダ会議を実施

9/12 東日本 システム運用研究部会	10/7 東日本 情報活用研究部会	10/9 九州地区	10/16 中部地区	10/17 西日本地区
------------------------	----------------------	--------------	---------------	----------------

各地区、研究部会代表・副代表と各グループのリーダ及びコーディネータが集まり、研究活動の進捗状況を報告し、研究部会代表・副代表から課題や問題点などアドバイスをいただいたほか、アドバイスを受けて今度の活動方針についてディスカッションを行いました。また、シンポジウムに向けてのスケジュールを確認し、今後の活動計画が明確になり、士気が高まりました。

■マネジメント研究会・中部ITフォーラム合同開催（10/25 名古屋）26社32名参加

「IT導入事例や情報システム部の取り組み」

ヤマハ株式会社
執行役員 経営本部経営企画部長 兼 業務本部情報システム部長 徳弘 太郎氏

ヤマハ株式会社様におけるIT導入事例や情報システム部のお取り組みに関するご講演およびINNOVATION ROAD（楽器や音響機器等、12のエリアからなる展示施設）を見学しました。



11月 November

■短期ゼミナール（10/15、11/12）アマゾンウェブサービスジャパン株式会社「AWS DeepLens」

12月 December

■冬の全体会

12/4 東日本地区	12/10 中部地区	12/12 九州地区	12/18 西日本地区
---------------	---------------	---------------	----------------

■九州ITフォーラム開催予定（12/12）

▶ 2020年開催予定

1月 January

■西日本ITフォーラム（1/24）

2月 February

■Web総会投票

3月 March

■第37回UNIRITAユーザシンポジウム（3/5～3/7）

■第47回定時総会報告

2019年度の各研究グループの1年間の活動成果がここで発表され、研究発表の評価により、最優秀活動賞、優秀活動賞、審査員特別賞が表彰されます。その他にも、ユーザ事例発表、情報交換会、パートナー各社の展示・発表、マネジメントセッション、講演会、ユニリタからの最新情報など盛り沢山の盛大なイベントです。

※社名・所属・役職などは開催当時のものです。

編集後記

事務局より

今回で早くも4回目の福岡開催となるシンポジウム。前回のシンポジウムではご参加いただいた多くの方々からご好評のお言葉をいただきました。今回も最高のシンポジウムとなるように頑張りますので、ご期待ください。研究発表はとても緊張すると思いますが、1年間苦楽を共にした研究メンバとともに集大成としての発表を全力で行っていただければと思います。研究メンバのご関係者様にも、真剣に発表している姿をご覧になっていただきたいです。研究発表の後は天神で打ち上げをしたり、土曜日に九州を堪能したりと、最後まで楽しい時間を過ごしていただけることを願っています。皆さまと福岡でお会いできること、事務局一同楽しみにしております。